

一般社団法人日本社会福祉学会 ロゴマーク決定

広報委員 湯澤 直美(立教大学)

一般社団法人日本社会福祉学会は、社会福祉学の進歩と普及を図り、学術の振興と人々の福祉に寄与・貢献することを目的とし、活動を行っております。この使命をより明確にし、社会福祉学に対する理解や認識を深めることを願い、2015 年度にロゴマークを募集いたしました。

30 点近くの多数の応募作品の中から厳正なる審査を行い、学術団体としての「社会福祉学会」のイメージにふさわしく、会員の皆さまに愛着を持っていただけるロゴマークを決定いたしました。ご応募いただいた皆さまには心より感謝申し上げます。



日本社会福祉学会

Japanese Society for the Study of Social Welfare

【デザインコンセプト】

社会福祉(Social Welfare)のイニシャル[S・W]をモチーフに、

- ①共に支え合う事で生まれる自由で多様な[しあわせ]の芽が人々に平等に伝わり
[しあわせ]の花が咲き広がる様子
- ②[S]は討論・研究・交流、[W]は社会福祉学が進歩・普及していく様子を象徴
- ③社会福祉学の振興と人々の福祉に寄与・貢献するため、国内外に対しより一層の
発信力を高めていく未来像
を表現したデザインとなっています。

「一般社団法人日本社会福祉学会ロゴマーク使用内規」を作成し、会員の皆さまにより広く活用していただけるよう手続きを進めております。皆さまに愛され、長く親しまれるロゴマークになりますよう、広報委員会一同、切に願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

ロゴマークの使用についての詳細は学会ホームページに掲載予定ですので、どうぞご確認ください。